

主催 一般社団法人日本応用地質学会 中部支部
支部長 吉田 英一
後援 公益社団法人地盤工学会中部支部
後援 一般社団法人中部地質調査業協会
後援 一般社団法人日本地質学会中部支部

令和元年度 一般社団法人日本応用地質学会 中部支部 技術交流会 現地見学会のお知らせ

拝啓 時下ますますご清祥の段、お慶び申し上げます。平素は一般社団法人日本応用地質学会中部支部の活動に格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、日本応用地質学会中部支部では、令和元年度技術交流会（岐阜県下呂市下呂温泉ホテルくさかべアルメリア内の会議室）、災害現場現地見学会（岐阜県下呂市萩原町上呂）を下記の要領にて開催いたします。特に、技術者・研究者の交流促進を目的として設定しております。

6/13（木）技術交流会では、「災害」をテーマとした技術交流会を実施します。H30.7 豪雨災害調査団（中部支部）の発表を行います。あわせて災害関連の発表も募集します。

翌日6/14（金）は、H30.6.29に岐阜県下呂市萩原町上呂にて発生した斜面崩壊箇所の現地見学を行います。JR高山線、住宅地に土砂流出し、JR高山線が不通になった災害箇所です。

このため、今回は宿泊（下呂温泉）も含めて計画しています。もちろん、宿泊なしで参加いただくこともできます。詳細は以下の案内をご確認願います。

敬具

【技術交流会の目的】

- ・応用地質学に関する研究・事例・業務での体験談等
- ・特に若手技術者の発表を歓迎（直面した課題や解決策、相談したい内容等）
- ・ベテラン技術者から若手技術者への技術伝承やアドバイスの内容

記

■ 技術交流会

期 日：令和元年6月13日（木）13：15～17：00

会 場：下呂温泉ホテルくさかべアルメリア内の会議室

<https://www.armeria.co.jp/>

[住所] 〒509-2206 岐阜県下呂市幸田 1811

[電話] 代表番号 0576-24-2020

アクセス：車 国道41号線、国道257号線経由

電車 JR高山本線 下呂駅

特急ワイドビューひだ

名古屋方面から下呂駅着：12時25分

富山方面からの下呂駅着：12時17分

下呂駅から無料送迎バスあり（2分）[到着後 携帯・スマホからのお問い合わせ] 0576-24-2020

直行バス 名古屋駅発・岐阜駅発 要予約

（利用希望の方は6/13当日の運行有無を以下の予約先に各自で確認ください）

名古屋駅前発 9：30

岐阜駅前発 10：45

アルメリア着 12：45

[ご予約／お問い合わせ] フリーダイヤル 0120-305-380（固定電話のみ）

[携帯・スマホからのお問い合わせ] 0576-24-2020



応募資格：発表者は本学会員および後援・共催団体の会員に限ります。

発表募集：今回は「災害関係」の研究・事例・業務での体験談等を募集します。

発表者は参加費が無料となります。お申し込みお待ちしております。

進行形式：6編の口頭発表(1編15分間の口頭発表と10分間の質疑応答予定)

C P D：3.5 予定 [CPD 証明書を発行します]

募集定員：30名(先着；定員になり次第締め切り)

申込方法：別紙参加申込書に必要事項(氏名、所属、連絡先等)を記載の上、お申してください。

翌日6/14(金)見学会に参加される方のために、宿泊予約も行います。宿泊せずに技術交流会・見学会に参加することもできます。

技術交流会の発表申込期限：令和元年5月29日(水)

技術交流会の発表原稿期限：令和元年6月11日(火)

技術交流会の参加申込期限：令和元年5月29日(水)(宿泊希望者の申し込み期限)
：令和元年6月7日(金)(宿泊不要者の申し込み期限)

参加費用：会員 2,000円、非会員 2,500円、学生 無料

なお、発表者は無料です。

※会員(応用地質学会、地盤工学会中部支部、中部地質調査業協会会員企業、日本地質学会中部支部)

宿泊費用：6/13(木) 宿泊予約の方

下呂温泉ホテルくさかべアルメリア <https://www.armeria.co.jp/>

夕食・朝食付き(バイキング形式)

11,500円/人 部屋は2~5名にて1室を予定します。

部屋割りは、事務局で対応させていただきます。

1人部屋希望の方は、追加料金8,640円が必要となります。

(温泉旅館のため1人部屋仕様はありません)

3~5人部屋希望の方は、500~1,500円安くなりますので返金します。

部屋人数希望、喫煙・禁煙希望は申込書に記入いただきます。

女性の申込者合計人数が1名の場合、追加料金は事務局にて負担します。

宿泊者のキャンセル：宿泊予定7日前(6/6木)以降は、以下のキャンセル料が必要となります。

不泊：100% 当日：100% 前日：50% 2日前~7日前：20%

宿泊キャンセル料は、ご負担いただくこととなりますのでご承知願います。

宿泊キャンセル期限：令和元年6月5日(水)：以降はキャンセル料金が発生します

事務局に電話・メール連絡をお願いします。

国際航業(株) 中部事業所内 日本応用地質学会 中部支部事務局 篠田

FAX 052-551-6061 TEL 052-747-3117

e-mail: shigeyuki_shinoda@kk-grp.jp

■ 現地見学会

期 日：令和元年6月14日（金）9：00～15：30 下呂駅前集合・解散

集合場所：下呂駅前 9：00 集合

電車 JR 高山本線 下呂駅

特急ワイドビューひだ

名古屋方面から下呂駅着：8時51分

富山方面からの下呂駅着：8時44分

車で参加される方は、ホテルくさかべアルメリア駐車場に駐車

移動方法：貸し切りバスまたはレンタカー乗り合いによる移動

（現場への移動台数減らします）25分。

現地到着後は徒歩にて山道・斜面を移動します。

昼食・飲み物用意：昼食・飲み物用意が必要です。

下呂駅からの移動途中で、コンビニに停車もします。



災害発生箇所遠景

IMG0254

見学場所：岐阜県下呂市萩原町上呂 金子谷（添付図参照）

2019年4月27日視察 見学地全景

H30.6.29に岐阜県下呂市萩原町上呂にて発生した斜面崩壊箇所の現地見学を行います。

JR 高山線、住宅地に土砂流出し、JR 高山線が不通になった災害箇所です。花崗閃緑斑岩分布域。

災害発生場所の地形・地質特性、災害発生特性を検証します。

見学工程：9時30分現地駐車場到着。

1) 土砂流出末端部から崩壊地全景観察

・災害発生状況説明

・JR 高山本線、民家への土砂流出範囲観察・地形特性

2) 擁壁施工地点、水の道展望広場、萩原中央用水（土砂流出末端部からの比高15m）

・擁壁より上方斜面の崩積土流出状況、流水による洗堀状況観察

3) 擁壁施工地点から上方の土砂流出・洗堀区間（比高15m～100m）

崩壊地の側部斜面に工事関係者の作業道（けものみち程度）があり、それを利用して斜面を上がりながら、ポイント毎に崩壊地を側部から観察

・洗堀された崩積土側部断面

・立木への土砂礫流出痕

・既設構造部破損状況

・花崗閃緑斑岩分布状況

・遷急点（地形変換点）EL550m（下方急斜面、上方緩斜面）

4) 緩斜面部から崩壊頂部（比高100m～265m）

・緩斜面部

・谷止工施工

・斜面上部の表層崩壊

昼食

5) 林道（作業道）沿い（比高225m～265m）

・崩壊頂部

・林道（作業道）沿いの切土露頭観察

6) 下山

14時過ぎ 駐車場に戻る。

7) 駐車場で現地見学結果の意見交換

14時30分頃 下呂駅に向かい移動

<留意点>作業道（けものみち程度）を歩きますが、急斜面であり、山歩きに適した服装・靴の準備が必要です。ヘルメットは事務局で準備します。参加者の希望により崩壊地下方～中間部観察する班、崩壊地頂部まで登る班に分かれて見学することも検討します。

天 候：少雨は当初計画通りとします。悪天候の場合は、斜面下方からの見学とします。また、車移動して

別の災害現場の観察も行うようにします。天候変化により判断します。

募集定員：20名（先着；定員になり次第締め切り）

C P D：4.0 予定 [CPD 証明書を発行します]

現地見学会参加申込期限：令和元年5月29日（水）（6/13 宿泊希望者の申し込み期限）

令和元年6月7日（金）（6/13 宿泊不要者の申し込み期限）

参加費用：会員 5,000 円、非会員 5,500 円、学生 3,000 円（資料、傷害保険費用含む）

※会員（応用地質学会、地盤工学会中部支部、中部地質調査業協会会員企業、日本地質学会中部支部）

持ち物：ハンマー等調査道具、屋外の作業に適した服装、靴、雨具、傘、弁当、飲み物

ヘルメットは事務局で用意します。お持ちのヘルメットでも構いません。

申込方法：別紙の申込書に必要事項（氏名、所属、連絡先等）を記載の上、下記事務局に FAX でお申し込みください。

○災害現場の状況写真（2019年4月27日視察）

崩壊頭部から土砂流出末端部（JR 高山本線、民家）までの比高は 265m あります。



萩原中央用水
水の道 展望広場
災害現場 末端部 擁壁工事中 EL=475m



IMGPO092
EL=500mより下方を望む



IMGPO086
扇状地堆積物 土砂流出洗堀部 H=3m
EL=500m



IMGPO103
EL=515m 岩盤上方の前積土厚さ1.5m程度。これより下方では岩盤分布確認できず、前積土層厚が厚いと判断される。



IMGPO175
EL=675m。作業道から斜面下方を望む。
傾斜40°。擁壁工からの比高 200m。



IMGPO176
EL=675m。作業道 前線により路肩部消失。



IMGPO188
EL=715m~675m。作業道より崩壊地上方を望む。黒色火山性堆積物分布。



IMGPO198
EL=715m。作業道の崩壊地頭部。路肩消失。
下方を望む。擁壁工からの比高240m。



IMGPO192
EL=670m。作業道切土。花崗閃緑斑岩、黒色火山性堆積物分布。

■ 申し込み方法

参加者のご都合に合わせて、①6/13（木）技術交流会のみ、②6/14（金）現地見学会のみの参加も行います。

③技術交流会・宿泊・見学会の1泊2日の申し込みも行います。

- ① 6/13（木）技術交流会のみ参加
- ② 6/14（金）現地見学会のみ参加の場合
- ③ 6/13（木）技術交流会、宿泊、6/14（金）現地見学参加の場合

申込方法：別紙の申込書に必要事項（氏名、所属、連絡先等）を記載の上、下記事務局に FAX でお申し込みください。

連絡先：〒451-0045 名古屋市西区名駅二丁目 27 番 8 号名古屋プライムセントラルタワー11 階
国際航業（株） 中部統括部気付
一般社団法人日本応用地質学会 中部支部 事務局 （担当 篠田、藤原）

国際航業（株） 中部事業所内 日本応用地質学会 中部支部事務局 篠田
FAX 052-551-6061 TEL 052-747-3117
e-mail : shigeyuki_shinoda@kk-grp.jp

■ 申し込み期限

6/13（木）技術交流会

技術交流会の発表申込期限：令和元年 5 月 29 日（水）

技術交流会の発表原稿期限：令和元年 6 月 11 日（火）

技術交流会の参加申込期限：令和元年 5 月 29 日（水）（宿泊希望者の申し込み期限）
：令和元年 6 月 7 日（金）（宿泊不要者の申し込み期限）

6/14（金）現地見学会

現地見学会参加申込期限：令和元年 5 月 29 日（水）（6/13 宿泊希望者の申し込み期限）
令和元年 6 月 7 日（金）（6/13 宿泊不要者の申し込み期限）

■ 宿泊キャンセル

宿泊者のキャンセル：宿泊予定 7 日前（6/6 木）以降は、以下のキャンセル料が必要となります。

不泊：100% 当日：100% 前日：50% 2 日前～7 日前：20%

宿泊キャンセル料は、ご負担いただくこととなりますのでご承知願います。

宿泊キャンセル期限：令和元年 6 月 5 日（水）：以降はキャンセル料が発生します
事務局に電話・メール連絡をお願いします。

■ 参加費・宿泊費支払い方法

参加費・宿泊費は当日、現金で受け取り、領収書をお渡しします。

技術交流会・現地見学会（6月13日（木）～14日（金））参加申込書

FAX：052（551）6061 一般社団法人日本応用地質学会中部支部事務局（担当：篠田宛）

| | 希望欄に○印記入願います | | |
|--|--|--|-----------------------------|
| 会員区分 | <ul style="list-style-type: none"> ・応用地質学会会員 ・地盤工学会中部支部会員 ・中部地質調査業協会会員企業 ・日本地質学会中部支部会員 | 左記以外の方 | 学生 |
| ① 6/13(木) 技術交流会参加 | 2,000 円 (発表者は無料) | 2,500 円 (発表者は無料) | (無料) |
| ② 6/14(金) 現地見学会参加 | 5,000 円 | 5,500 円 | 3,000 円 |
| ③ 宿泊申し込み＋ ①、②参加 | 2,000+5,000+11,500 円 =18,500 円 | 2,500+5,500+11,500 円 =19,500 円 | 3,000+11,500 円 =14,500 円 |
| 宿泊部屋 人数希望 | 1 人部屋 | 下呂温泉ホテルくさかべアルメリア 11,500 円/人 部屋は 2～5 名にて 1 室を予定します。 部屋割りは、事務局で対応させていただきます。 <u>1 人部屋希望の方は、追加料金 8,640 円が必要となります。(温泉旅館のため 1 人部屋仕様はありません)</u> 3～5 人部屋希望の方は、500～1,500 円安くなりますので返金します。 女性の申込者合計人数が 1 名の場合、追加料金は事務局にて負担します。 | |
| | 2 人部屋 | | |
| | 3～5 人部屋 | | |
| 喫煙・禁煙希望 | 喫煙 ・ 禁煙 | 喫煙希望者の部屋割が設定できない場合は、部屋内での喫煙を遠慮いただく可能性があります。ご承知願います。 | |
| 移動方法 | 電車、自動車(個人・社有車)、バス | | |
| (ふりがな) 参加者氏名 | | | |
| 所 属 | (会社・学校名等) | | |
| 連 絡 先 | 〒 _____ Tel: _____ Fax: _____ E-mail: _____ | | |
| 現地見学会参加者保険加入に関する情報 ※個人情報(緊急連絡・保険加入以外)には使用しません | 携帯電話番号: _____ 性 別: 男性 ・ 女性 生年月日: _____ (西暦記入) | | |
| 連絡事項あれば記入願います | | | |

※参加費・宿泊費は当日、現金で受け取り、領収書をお渡しします。

技術交流会発表申込書（6月13日（木））

FAX：052（551）6061 一般社団法人日本応用地質学会中部支部事務局（担当：篠田宛）

| | |
|-----------------|--|
| (ふりがな) 発表者氏名 | |
| 所 属 | |
| 連 絡 先 | 〒 Tel : _____ Fax : _____ E-mail : _____ |
| タイトル | |
| 使用機器とソフト | PCプロジェクター、パワーポイント |

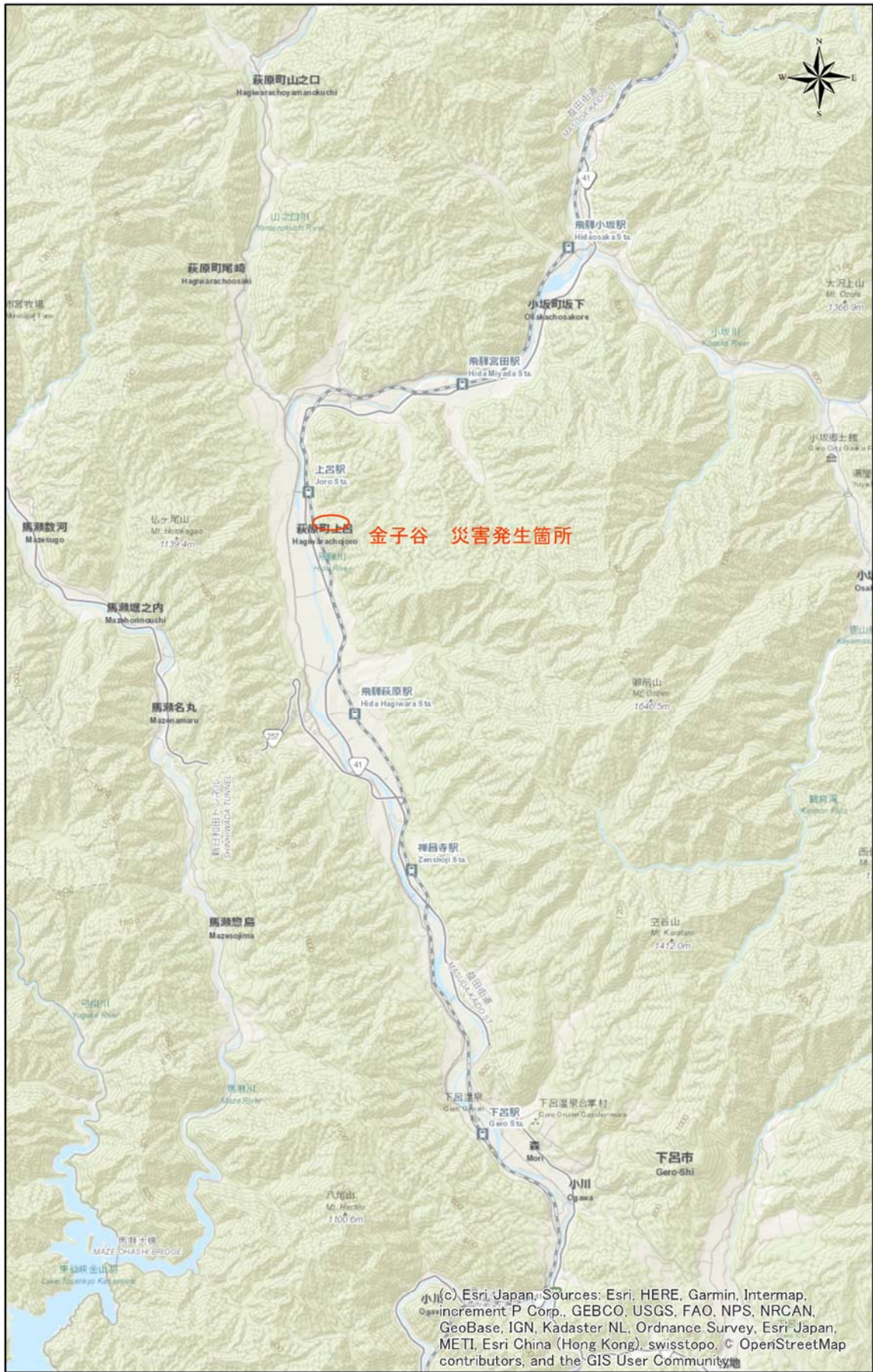
発表申し込みいただいた方には、後ほど予稿集原稿作成の書式案内をさせていただきます。

6/13（木）技術交流会

技術交流会の発表申込期限：令和元年5月29日（水）

技術交流会の発表原稿期限：令和元年6月11日（火）

○現地見学会場所案合図 岐阜県下呂市萩原町上呂 金子谷 災害発生箇所



© Esri Japan, Sources: Esri, HERE, Garmin, Intermap, Increment P Corp., GEBCO, USGS, FAO, NPS, NRCAN, GeoBase, IGN, Kadaster NL, Ordnance Survey, Esri Japan, METI, Esri China (Hong Kong), swisstopo, © OpenStreetMap contributors, and the GIS User Community